

令和5年度 コミュニケーション英語Ⅱ シラバス

科目名	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	3 単位	対象 部・年次	1 ・ 2 部 3 年次選択
使用教材					
教科書等	VISTA English Communication Ⅱ	副 教 材	学習プリント		
学習の目標					
1 英語の4技能（読む・書く・話す・聞く）をバランスよく活動に取り入れ、英語を意欲的に学ぶ態度を養う。					
2 より高度な英語の知識を身につけ、自分の意見や考えを英語で発信できるようにする。					
3 外国や日本の文化・慣習を学び、興味や関心を持つ態度を養い、国際社会で生きる素地を身につける。					
学習計画					
学期	学習内容	学習のねらい			
前期	Lesson 1 Birthdays, Here and There	疑問詞で始まる節を学習し、外国での誕生日の祝い方についての文章を読み、外国の文化や慣習を学ぶ。			
	Lesson 2 The Emerald Isle	アイルランドの言語や文化についての文章を読む。比較を学習し、物事を比べる表現を身につけ、身の回りのことを表現できるようにする。			
	Lesson 3 Sagrada Familia	サクラダ・ファミリアの歴史とユニークな魅力を知る。分詞を学習することで、より高度な英語を理解できるようにする。			
	Lesson 4 Nobel Prize Episodes	ノーベル賞の興味深いエピソードを知る。知覚動詞が使われた英文を理解し、表現できるようにする。			
後期	Lesson 5 Flowers in the Tomb	ツタンカーメン王の墓を題材として歴史を辿るおもしろさを染み取る。使役動詞と関係代名詞の”what”を学習する。			
	Lesson 6 Becoming the Best	錦織圭選手へのインタビューを通して世界で活躍する秘訣を知。疑問詞＋不定詞の表現と” seem”の用法を学習する。			
	Lesson 7 The Galapagos Islands	世界自然遺産第1号に選ばれたガラパゴス諸島の豊かな自然を知り人間がもたらす負の影響も考える。現在完了進行形と形式目的語”it”を学ぶ。			
	Lesson 8 Shodo, Old and New	日本の文化である書道について学び、伝統文化の維持と保存について考える。部分否定と助動詞＋受け身の表現を学習する。			
観点別評価及びその配点					
観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解	
趣旨	外国語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加し、コミュニケーションを図る努力をしている。	外国語で話したり、書いたりして自分で思考・判断しようと努力している。	外国語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。	外国語の学習を通じて、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。	
評価の方法	・出席の状況	・パフォーマンステスト ・単元テスト	・定期考査 ・北高検定	・定期考査 ・小テスト	
配点 (pt)	50	200	600	150	
評価					
観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。					
学習のアドバイス等					
1. 授業では思考力を重視して、考える力を育成する。					
2. 英語で自分の意見や考えを表現しようとする意欲や技能を育成する。					
3. 英語を用いて、さまざまな場面での応対ができることをめざす。					

令和5年度 英語表現Ⅰ シラバス

科目名	英語表現Ⅰ	単位数	3単位	対象 部・年次	1・2部 3年次選択
使用教材					
教科書等	三省堂 Select English Expression Ⅰ		副教材	自主作成プリント	
学習の目標					
聞く：基礎レベルの英語会話やセンテンス、60～80語程度の説明文を聞き取ることができる。 読む：基礎レベルのセンテンス（求人広告や看板など）を読み取ることができる。 話す：基礎レベルの英会話の受け答えができ、50語程度の英文を発表することができる。 書く：基礎レベルの文法を意識してセンテンスを書くことができる。発表のための原稿作成ができる。					
学習計画					
学期	学習内容		学習のねらい		
前期	Let's Start. Lesson 1～Lesson 10 品詞、語順、現在形、過去形、未来形、 現在完了形、助動詞、不定詞 自己紹介、買い物、スポーツ、旅行		英語で、自己紹介をする。その原稿が書ける。 自分の意見・将来について英語で短いスピーチができる。 食事、スポーツ、旅行、芸能、文化、環境、国際社会、生き物、 生き方の各場面において、英語を使って適切に自己表現ができる。 買い物、レストランでの注文が英語でできる。		
後期	Lesson 11～Lesson 18 動名詞、受動態、つなぎ言葉、分詞、関係代名詞、関係副詞、比較、知覚動詞、 使役動詞、仮定法過去 芸術、外国語、ご当地、活動、地理、国際協力、世界遺産 相違について英語で指摘する。「道案内」 日本文化の紹介 Show & Tell 理想の結婚相手		英語で、相違点について指摘できる。「道案内」の会話ができる。 日本文化について写真などを使って、英語で紹介できる。理想の結婚相手について英語で説明できる。 芸術、外国語、ご当地、活動、地理、国際協力、世界遺産の面について適切に紹介や自己表現ができる。 各文法・語法について適切な理解ができ、実際に使うことができる。		
観点別評価及びその配点					
観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解	
趣旨	外国語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加し、コミュニケーションを図る努力をしている。	外国語で話したり、書いたりして自分で思考・判断しようと努力している。	外国語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。	外国語の学習を通じて、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。	
評価の方法	・出席の状況 ・発表の回数（PP制）	・プリント問題や小テストの解答状況 ・発表の内容	・定期考査のこの観点を問う問題の解答状況 ・北高検定	・スピーチやペアワークの評価 ・定期考査での評価	
配点 (pt)	50	200	600	150	
評価					
観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。					
学習のアドバイス等					
1. 日常生活の中の様々な場面で、英語を使おうとする意欲や関心を持つこと。 2. 文法・語法を学び、演習するにとどまらず、実際に使ってみようとする事。 3. 学んだことを反復練習する態度を身につけること。					

令和5年度 英語会話 シラバス

科目名	英語会話	単位数	2 単位	対象 部・年次	1 ・ 2 ・ 3 部 4 年次
使用教材					
教科書等	Sailing English Conversation			副 教 材	自主制作プリント
学習の目標					
1 日常生活の話題を通して、リスニングとスピーキングに重点を置き、情報や考えを理解したり、自分の考えを発表したりすることで、幅広いコミュニケーション活動をする能力を身につける。					
2 自らが積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。					
3 日本と異なる文化や歴史を理解し、他者を尊重する態度を育成する。					
学習計画					
学期	学習内容			学習のねらい	
前期	オリエンテーション			授業内容や評価方法などについて説明を行う。	
	Unit 1 Warm up 1 Warm up 2			自己紹介ができる。友人を他人に紹介できる。	
	Unit 2 Lesson 1			自分の学校生活について発表できる。他人の学校生活についての発表を聞き取ることができる。	
	Lesson 2			休日の過ごし方についての質問と応答ができる。	
	Lesson 3			飛行機内でのやりとりができる。アナウンスを聞き取ることができる。	
	Lesson 4			電話での応対ができる。電話の要点をまとめることができる。	
後期	Lesson 5			道を尋ねることができる。他人に道案内ができる。	
	Lesson 6			買い物をするときの会話ができる。	
	Lesson 7			相手をほめたり、特徴を描写したりすることができる。	
	Lesson 8			体の部位や自分の状態を伝え、体調やけがの症状を述べることができる。	
	Lesson 9			自分の将来や希望する職業について述べることができる。	
	Lesson 10			家事について述べることができる。自分の意見を述べることができる。	
Unit 3			自分の意見をまとめて発表することができる。相手の意見に対して反論することができる。		
観点別評価及びその配点					
観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度		外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
趣旨	外国語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加し、コミュニケーションを図る努力をしている。		外国語で話したり、書いたりして自分で思考・判断しようとしている。	外国語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。	外国語の学習を通じて、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。
評価の方法	・出席の状況		・定期考査 ・パフォーマンステスト ・北高検定	・定期考査 ・単元テスト	・提出物 ・小テスト
配点 (pt)	50		200	600	150
評価					
観点別評価の合計点(1000pt)により、10 段階評価を行う。					
学習のアドバイス等					
1. スピーキング活動とリスニング活動に積極的に参加し、英語の表現を定着させること。					
2. パフォーマンステストでは、発音や意味を理解したうえで、実際の場面を想定して臨むこと。					
3. 授業内で実施する小テストや単元テストに向けて、予習や復習をしっかりと行うこと。					

令和5年度 英語探究 シラバス

科目名	英語探究	単位数	2 単位	対象 部・年次	1・2 部 3・4 年次選択
使用教材					
教科書等	なし		副 教 材	自作プリント、NHK100 語でスタート英会話	
学習の目標					
1 「読む・聞く・話す・書く」の全ての技能をバランスよく活動の中に取り入れ、英語を意欲的に学ぼうとする態度を養う。					
2 英文法や語彙、長文などの学習を通して、より高度で実践的な英語の力を身につける。					
3 身近な問題や話題を取り上げることで、外国の文化に興味・関心を持つ態度を養う。					
学習計画					
学期	学習内容			学習のねらい	
前期	Lesson 1 ～Lesson 12 have, do, be, say, go, get, see, make, take, know, will, think, come, give, look, can, find, use, want, what, tell, put, work, become, may, mean, speak, have, leave, seem, need, ask, should, feel			積極的に英語でコミュニケーションしようとする態度・能力を養う。 以下の場面や話題において ：アパートを借りる	

令和5年度 英語表現Ⅰ シラバス

科目名	英語表現Ⅰ	単位数	2 単位	対象 部・年次	3 部 3 年次
使用教材					
教科書等	SELECT English ExpressionⅠ		副 教 材	自主作成プリント	
学習の目標					
聞く：基礎レベルの英語会話やセンテンス、60～80 語程度の説明文を聞き取ることができる。 読む：基礎レベルのセンテンス（求人広告や看板など）を読み取ることができる。 話す：基礎レベルの英会話の受け答えができ、50 語程度の英文を発表することができる。 書く：基礎レベルの文法を意識してセンテンスを書くことができる。発表のための原稿作成ができる。					
学習計画					
学期	学習内容			学習のねらい	
前期	Let's Start. Lesson 1～Lesson 10 品詞、語順、現在形、過去形、未来形、 現在完了形、助動詞、不定詞 自己紹介、買い物、スポーツ、旅行、 各レッスンの Challenge と Sound Practice は省く。			英語で、自己紹介をする。その原稿が書ける。 自分の意見・将来について英語で短いスピーチができる。 食事、スポーツ、旅行、芸能、文化、環境、国際社会、生き物、生き方の各場面において、英語を使って適切に自己表現ができる。 買い物、レストランでの注文が英語でできる。	
後期	Lesson 11～Lesson 18 動名詞、受動態、つなぎ言葉、分詞、関係代名詞、関係副詞、比較、知覚動詞、使役動詞、仮定法過去 芸術、外国語、ご当地、活動、地理、国際協力、世界遺産 相違について英語で指摘する。「道案内」日本文化の紹介 Show & Tell 理想の結婚相手 各レッスンの Challenge と Sound Practice は省く。			英語で、相違点について指摘できる。「道案内」の会話ができる。 日本文化について写真などを使って、英語で紹介できる。 理想の結婚相手について英語で説明できる。 芸術、外国語、ご当地、活動、地理、国際協力、世界遺産の面について適切に紹介や自己表現ができる。 各文法・語法について適切な理解ができ、実際に使うことができる。	
観点別評価及びその配点					
観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解	
趣旨	外国語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加し、コミュニケーションを図る努力をしている。	外国語で話したり、書いたりして自分で思考・判断しようとして努力している。	外国語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。	外国語の学習を通じて、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。	
評価の方法	・出席の状況 ・発表の回数（PP制）	・プリント問題や小テストの解答状況 ・発表の内容	・定期考査のこの観点を問う問題の解答状況 ・北高検定	・スピーチやペアワークの評価 ・定期考査での評価	
配点 (pt)	50	200	600	150	
評価					
観点別評価の合計点(1000pt)により、10 段階評価を行う。					
学習のアドバイス等					
1. 授業では毎回、発表点をつけることで、英語で発話をしようとする態度を育成する。 2. 英語で表現しようとする意欲や技能を育成する。 3. 英語を用いて、さまざまな場面での応対ができることをめざす。					